



2012年12月10日

縫い品質を向上させる世界初の機構を搭載！

“新型”両面飾り偏平縫いミシン「MF7500(D)シリーズ、MF7900(D)シリーズ」を新発売



フラットベッド型
MF-7500(D)シリーズ



シリンダーベッド型
MF-7900(D)シリーズ

JUKIは、縫製不良の対応力がアップし、強度・伸縮性に富んだ美しい縫い目を実現する世界初の機構を搭載した、新型の「両面飾り偏平縫いミシン」2機種、8シリーズを海外は12月より、国内は来年1月より発売します。

偏平縫いミシンは、Tシャツやカットソー、スポーツウェア、下着など、伸縮性のある素材を使ったニット製品のヘム縫い工程(*1)やカバーリング工程(*2)に使用されるミシンです。また、スポーツウェアなどのデザイン性を高める「飾り縫い」などにも使用されます。

*1 ヘム縫い工程：断ち端がほつれないように、折り返した部分を縫うこと

*2 カバーリング工程：布の端をほつれ防止のために縁かがり縫いを行った後に、その縁かがり縫いの上から偏平縫いにて包み込むように縫う作業のこと

当機は、両面飾り偏平縫いミシンMF-7700(D)、MF-7800(D)シリーズのフルモデルチェンジ機で、フラットベッド型とシリンダーベッド型の2機種に、セミドライシリーズ、糸切り装置付きなど、お客様のニーズに応じて8シリーズを品揃えしました。

ニット製品の縫製では、ニット素材の種類、伸縮率に応じ、送り関係の調整をしますが、当機は上下方向、水平方向を複合的に調整ができる世界初の「新送り機構」を搭載したことにより、3D縫製による縫製不良を解消するほか、多種・多様なニット素材に対応した美しい縫い目を実現します。

また、新送り機構および送り前後の調整を製品外部から調整可能としたことや、下糸の巻き付き防止機構(当社独自・世界初)を搭載したことにより、メンテナンス性が大きく向上しました。

セミドライシリーズには、油の飛散の要因となる面部機構のドライ化を継承していますが、針棒部に使用する部品の材質変更を行い、縫製スピードを4,000sti/min から5,000sti/min へと25%アップしました。これによりお客様の生産性向上にも貢献します。

また、糸切り装置付きミシンには、ダイレクトドライブモーターを搭載しましたので、縫製の応答性がよく、従来のサーボモーターと比べ、消費電力をMF-7500(D)は29%、MF-7900(D)は27%削減することができます。

当社は、様々な機構で差別化ができる、ニット用ミシンの最先端製品である当機で販売を拡大してまいります。

◆特長

●縫い品質の向上

- 送り関係の調整において、上下方向、水平方向を複合的に調整ができる世界初の「新送り機構」を搭載したことにより、3D縫製による縫製不良を解消するほか、多種・多様なニット素材に対応し、美しい縫い目を実現します。
- 送前後の位置調整を可能にした事で、ファンデーションなど伸縮性が大きい製品で発生する縫製トラブルのイサリやパッカリングなどの縫製不良の対応力がアップしました。
- 微量押え上げ装置の標準装備により、押さえを浮かしぎみに縫うことが出来ます。これにより伸びやすい素材や傷つきやすい素材などは 素材のズレやねじれ、傷が軽減されます。
- 差動マイクロアジャスト機構により素材に応じた最適な差動量を微調整することが可能です。また差動比は縫い目長さを変更しても一定となります。

●先進のドライ技術

- 油漏れの原因となる面部機構をドライ化しています。縫製品の油汚れを解消することで、染み抜き作業や縫い直し作業が大幅に減少し、仕上がり品質が向上します。
- 最高縫い速度が25%向上し、5,000sti/min を達成したことにより、生産性がさらに向上しました。(従来機種の最高縫い速度は4,000sti/min) * sti/min は Stitches per Minute(針/分)の略です。

●ダイレクトドライブの装備により省エネ性/作業性が向上

- 糸切り装置付きミシン全てに、新型小型サーボモーターをダイレクトドライブ方式で搭載しました。ダイレクトにパワーを伝えられるため、消費電力の低減にも役立ちます。
(消費電力:当社従来サーボモーター比でMF-7500(D)は29%、MF-7900(D)は27%削減)
- ミシン起動時の立ち上がりや、停止精度など、優れた応答性を発揮しますのでオペレータの疲労を軽減します。
- Vベルトが無いため、ベルトの削りクズがなく、緩み調整も必要ありません。

●メンテナンス性向上

- 新送り機構および送前後の調整を製品外部から調整可能としたことで、メンテナンス性が大きく向上しました。
- 下糸の巻き付き防止機構(当社独自・世界初)の改良を行いました。糸切れ時、下糸カムに糸が巻き付く前に装置が作動し、下糸を切断する事で下糸カムへの糸巻き付きを防止します。
- ゲージ部品は市場流通品をそのまま使用可能です。市場で流通している部品(押さえ、針板、送り歯、針留)と共通化を図りましたので、部品の入手が容易となります。

◆発売日 海外2012年12月
国内2013年 1月

◆製品名

- MF-7500シリーズ フラットベッド型両面飾り偏平縫いミシン
- MF-7500Dシリーズ セミドライヘッド・フラットベッド型両面飾り偏平縫いミシン
- MF-7900シリーズ シリンダーベッド型両面飾り偏平縫いミシン
- MF-7900Dシリーズ セミドライヘッド・シリンダーベッド型両面飾り偏平縫いミシン

■当リリースに関する問合せ先

JUKI株式会社 縫製機器ユニット 営業推進部	石橋 信一	TEL:042-357-2254
JUKI株式会社 総務部 広報・IRグループ	林 桐子	TEL:042-357-2398